総合	第３学年	安芸太田町立加計中学校	小笠原　督子

単元名

「将来を考えるⅢ～将来設計と自己の生き方～」

本単元で育成する資質・能力　**コミュニケーション能力　主体性・積極性　高い志**

１　年間指導計画における本単元の位置付け

「将来を考えるⅢ～将来設計と自己の生き方～」　２５時間
「マナーアップ学習会でマナーをブラッシュアップ」「オープンスクール体験レポート」 「教育実習生に聞こう」「大学訪問意見発表会」など

２　単元の概要

（１）　単元の目標

中学校卒業後の進路についての情報を収集し，実際にオープンスクールや大学訪問をした体験を踏まえて目的や意図に応じた構成を考えてレポート作成や意見発表を行うことで，自分自身の将来像をイメージすることができる。

（２）単元で育てようとしている資質や能力及び態度

【学習方法に関すること】

①コミュニケーション能力

・互いの良さや違いを認め合うことができる。（レベル1）

・自分の考えを分かりやすく伝え，時と場に応じた適切なやり取りをすることができる。（レベル２）

【自分自身に関すること】

③主体性・積極性

・自らが課題発見し，その解決に向けて行動している。（レベル1）

・課題のより良い解決策を集団に働きかけている。（レベル２）

【他者や社会とのかかわりに関すること】

⑥高い志

・将来への夢や理想の実現に向けて，見通しと向上心を持って努力している。（レベル1）

・広い視野を持ち，高い理想を掲げて，地域社会，日本，世界のために貢献しようとしている。（レベル２）

（３）　単元で学ぶ内容

・相手に応じたマナーや礼儀作法を学ぶ

・地元校の情報をインターネットやパンフレットで知ったうえでオープンスクールを体験する

・オープンスクールや大学訪問を通して自己をみつめ，将来の自己の生き方について考える

（４）　本校が育成しようとする資質・能力とのかかわり

育成したい能力は，①コミュニケーション能力　②論理的・建設的批判能力　③主体性・積極性　④回復力・耐える力　⑤自らへの自信　⑥高い志の６つである。本単元では，自分の将来を考えるために，オープンスクールや大学訪問という体験活動・調査活動を通して生徒自身が自己の生き方を具体的，実践的に取り組む中で，①コミュニケーション能力　③主体性・積

極性　⑥高い志を向上させることができると考える。

３　単元の評価規準

評価の観点	学習方法	自分自身	他者や社会の関わり
単元の評価規準	①コミュニケーション能力	③主体性・積極性	⑥高い志
	・グループや学級の仲間に自分の考えを分かりやすく伝えたり，学習したことを思考ツールを使って整理・分析し，まとめている。 ・高等学校や大学の生徒や先生方に自分の考えを話したり，意見を聞き出したりすることができる。	・プロから学んだマナーの極意や礼儀作法を学校生活で実践しようとしている。 ・高等学校や大学の情報を収集し，課題に対して積極的に意見を出したり，考えを深めている。 ・大学訪問に向けて，自分と将来とのかかわりの中で課題設定している。	・将来への夢や理想の実現に向けて，行動しようとしている。

４　指導と評価の計画（全２５時間）

次	学習内容	時数	評価の観点			評価規準〔評価方法〕【資質・能力】
			学	自	他	
一	課題設定 １　これまで２年間の総合的な学習の時間を振り返り，オリエンテーションで大きな目標を捉える。	1	◎			・これまでの総合的な学習の時間を振り返り，中学校卒業後の道について具体的に考え，年表を作成している。〔ワークシート〕【⑥高い志】
	中学校卒業後の「自分の道」を考えよう！					
	２　中学校卒業後の進路についての考えを聞き，交流を通して考えを広げる。	1		◎		・中学校卒業後の年表を基にグループごとに紹介し，進路に対する考えを広げている。 〔行動観察，ワークシート〕 【①コミュニケーション】
	３　卒業後の進路についての疑問や調べたいことを整理し，調べる方法を考える。	1				・交流をもとに，課題を整理し，答えを予想し，解決方法を考えている。〔ワークシート〕 【③主体性・積極性】

二	情報の収集１（高校調べ） 4　高校調べをしてレポートを作成する。（オープンスクール前の下調べ） ・　パンフレットやインターネットなどによる調査	2		◎		・高校の情報を収集し，仲間に報告する形のレポートにまとめている。〔レポート〕 【③主体性・積極性】
	5　オープンスクールで，高校を知る視点や質問したいことを整理する。	1	◎			・グループごとにレポートについて発表し，意見を交流し，オープンスクールで高校を知る視点について話し合っている。〔行動観察・ワークシート〕【①コミュニケーション】
	6　マナー自己診断を行い，マナー上の課題を見つける。	1		◎		・自己診断や交流を通し，オープンスクール体験する際のマナー上の課題を見付け出している。〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】
	7　全校マナーアップ学習会でマナーの極意を学ぶ。	2		◎		・相手に応じたマナーや礼儀作法を知り，生活に使おうとしている。〔行動観察・お礼の手紙〕 【③主体性・積極性】
	情報の収集２（オープンスクール体験） 整理・分析 8　オープンスクールで体験したこと整理し，レポートに追加し，完成させる。	2		◎		・事前調査と体験後の意見を加えてレポートにまとめている。〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】
	9　教育実習生の「私の道」を聞き，質問をしながら高校卒業後の道について考えを広げる。	1		◎		・教育実習生の話から自分の将来像について考えを広げている。〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】

三	情報の収集３（大学訪問事前調査） 10.　大学訪問のしおりを作成する。 ・２校の大学について，知りたいことや疑問点を出し合う。 ・項目を整理し，分担する。 ・パンフレットやインターネットを使って情報収集する。 ・収集した情報や当日の日程を１冊のしおりとして編集する。 ・出来上がったしおりを使って，当日の流れやインタビュー活動について打ち合わせをする。	4	◎			・知りたいこと，疑問点を思考ツールを使って項目ごとに整理し，しおり作成の分担を行う。 【①コミュニケーション】 ・それぞれの情報をＡ４１ページとして編集している。 ・聞きたいことを整理し，インタビュー等の準備をしている。 〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】
	実行（大学訪問体験） 11.　大学訪問で，授業体験・施設見学・大学生インタビューなどの体験をする。	5	○		◎	・これまでの学習を生かし，目的意識を持った体験を行っている。〔行動観察・ワークシート〕 【①コミュニケーション・⑥高い志】
四	整理・分析 12.　大学訪問で学んだことや将来の思いを込めて「自分の道」スピーチ原稿にまとめる。	2		◎		・大学訪問で学んだことや未来像を視点を持って整理・分析したうえで，将来につなげたスピーチ原稿を作り，練習している。 〔行動観察・ワークシート〕 【③主体性・積極性】
	まとめ・創造・表現 13　クラスメイト，保護者に向けてスピーチ発表する。	1		◎		・相手を意識して自分の考えを伝えている。〔行動観察〕 【③主体性・積極性】
五	振り返り 14　これまでの学習を将来にどう生かしていくかで振り返る。	1			◎	・現在の学習と将来の夢や理想の実現についての関連を考えている。〔ワークシート〕 【⑥高い志】

５　本時の学習指導について

（１）本時の目標

〇これまでの学びを「自分の道」スピーチで伝えることができる。

（２）本時の評価規準

〇相手意識と目的意識を持ったスピーチをしている。

（３）本時の展開（　２４／２５時間）

過程	学習活動	指導上の留意点（◆支援を必要とする生徒への手立て）	評価規準〔評価方法〕【資質・能力】
導入	１　本時の学習内容 〇本時のねらいを確認し，見通しを持つ。 **目）これまでの学びを「自分の道」スピーチで伝えよう。**		
展開	２　発表・交流・評価 〇スピーチ交流会を行う。 ・評価交流シートに気づいたことをメモする。 ・スピーチ発表に対して感想を交流する。	◆机間指導を行い，発表を聞く視点を使って聴衆には具体的な理由を書かせる。 ・大学訪問で学んだことや仲間の将来への思いを知ることができたかで評価させる。	相手意識と目的意識を持ったスピーチをしている。 〔行動観察・評価交流シート〕 【①・⑤】
まとめ	３　本時のまとめ。 ・自己評価を書き，今後の生活に生かす点をまとめる。	・自己評価を書いたうえで，互いに今日の学びを交流し合う。	